


お花の栽培シリーズ「ルリマツリ」






2009年7月	文月(ふみづき)・七夜月(ななよづき)・七夕月(たなばたづき)・相月(そうげつ)・蘭月(らんげつ)・涼月(りょうげつ)・秋初月(あきはつき)	●暑さを防ぐ対策と秋花壇の準備
<p>●蒸し暑い日が続きます。草花もダメージを受けやすい時期です。 ●だからといって水のやりすぎは禁物です。草花が快適にすごせる対策をたてましょう。</p>		
庭木の作業	・コニファーなどの常緑樹の植え替えと整枝の時期。	
草花の作業	・春花壇を片付け、夏花壇へ模様替え ・日陰の場所などに移動させて、あまり水を与えないようにしましょう。	

今月の誕生花	ユリ、ダリア、ジニア	
今月の花	<p>グロリオーサ 花言葉/栄光、頑強</p>	
	<p>英名のクライミング・リリーは、直訳すれば「登るユリ」です。これは、この花がユリ科で半ツル性のため、葉の先端が長く伸び、巻きひげとなって巻きついていくことから ついた名前でしょう。</p> <p>種類によって 多少の異なりはありますが、この花の大きな特徴は、ユリの花びらの花弁が 波打つように上に反転していることです。花色は 赤や黄色に、さらに金色の縁取りしてあるものが多く、黄色一色というのは 少ないようです。また 咲き始めは黄色でも、赤に変化する種類もあり、楽しめます。</p> <p>根が弱く 乾燥を嫌いますが、そのために加湿しすぎると 今度は腐ってしまうこともあります。デリケートな原因は 根の伸び方にあるらしく、この花の根は空気を好んで、土の浅いところで 横に広がる性質を持っているのです。</p> <p>最近では、かなり切り花も 流通するようになってきました。</p> <p>グロリオーサとは、ラテン語で「見事な」といった意味。花言葉の『栄光』も、この豪華さからきているようです。</p>	
	<p>原産地は熱帯アフリカ～熱帯アジア。ユリ科グロリオーサ属の多年草。ツル丈は2～3m。開花時期は周年。最盛期は7～8月。葉の形状は、柔らかく先端は巻きひげ状、対生または3輪生。花色は赤・ピンク、黄・オレンジ、複色。英名クライミング・リリー (Climbing Lily)、グローリー・リリー (Glory Lily)。別名グロリオサ、百合車(ゆりぐるま)、狐百合(きつねゆり)。花持ちは1週間程度。入手できる時期は周年。</p> <p>高級感のある個性的な姿が人気で、花持ちのいい扱いやすい花材です。花束やフラワーアレンジに多く利用されます。鉢作りの際には、大きめの鉢にしましょう。水揚げは水切りで。</p>	

お花の栽培シリーズ

今月の花

ルリマツリ

日当たり  日なた	水やり  ふつう	気温  15~25℃	草丈  30~40cm 150cm	花色 
--	---	---	---	---

白に近い 淡い青色の小花がかたまって咲き、夏に 涼しげな風情を与えてくれます。

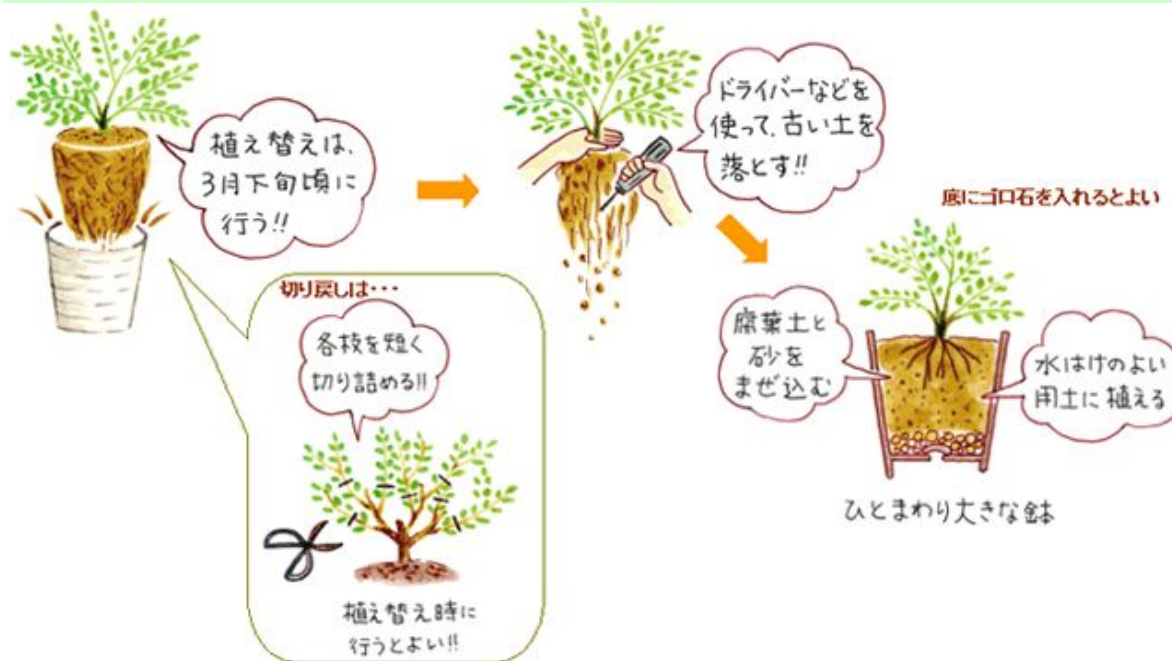
花期は 5~10月と長く、昼夜の温度差があったほうがよく花が つきます。非耐寒性で、日本では主に 鉢植えやプランターで楽しまれていますが、冬季に2℃以上が保たれる 暖かい地方では、庭植えでも 楽しむことができます。

冬は室内に取り込んで 日当たりがよい場所で、凍らないように 注意しながら 管理します。春から秋は 戸外の日当たりのよい場 所で管理します。植え替えは 3月下旬に行い、ひと回り大きい鉢 に 植え替えます。その時、それぞれの枝を 短く切り戻しておき ます。また、挿し芽でふやすこともでき、5~8月に行います。

草丈30~40cmの園芸用品種が 育てやすいでしょう。



● 植え替え/株分けのやり方



開花中の株は 次々と花芽を付け開花しますが、一つ一つの花の寿命は 開いてから4日~1週間 くらいで萎んでいきます。

早めに花首から切り落として掃除した方が、次の花に栄養が行き届いて綺麗な状態を より長く楽しむことができます。

Step Up !!

挿し芽でふやしなそう...

5~8月に挿し芽で増やせます。

元気な枝を選んで、5~6cmの長さに切り、挿し穂は下葉をとります。



●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
状況	花期											
置き場所	屋内の日当たりのよい場所			屋外の日当たりのよい場所								屋内の日当たりのよい場所
水やり	4~5日1回	表土が乾いたら与える(2~3日に1回)		表土が乾いたら与える(1日1回)				表土が乾いたら与える(2~3日に1回)			4~5日1回	
肥料	10日に1回液肥を与える											
害虫												
作業	植えつけ 植え替え 切り戻し 挿し芽											